

市民に寄り添う市政の実現!!

ごあいさつ

平素より皆様には市政各般にわたりご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

市長就任から約3年が経過しました。全国の小中高校が休校するなど、新型コロナウイルス感染症が蔓延する最中での市長就任でした。就任直後に新型コロナウイルス感染症対策室を設置し、関係各位のご協力を頂きながらコロナ関連対策を迅速かつ確実に実施することができました。

これも偏に、ご尽力、ご協力いただきました皆様のお陰であります。改めて、皆様方に深く感謝申し上げます。

コロナ禍から脱却し、傷ついたひとやまちの活力を取り戻し、市民ニーズを的確に捉え、何に手を差し伸べなければならぬのかをつかみ、必要な対策を引き続き講じていく必要があります。

そのためにも、「市民に寄り添う」この基本姿勢を崩さず、市民の皆様からのお声をしっかりとお預かりしながら、職員と一緒にまちづくりに邁進して参る所存です。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



篠田洋司プロフィール

昭和38年11月 美祢市伊佐町生まれ
山口県立大嶺高等学校、京都産業大学経営学部を卒業
昭和63年4月 美祢市役所入庁
平成20年3月 美祢市立病院事務長
平成25年4月 市長統合戦略局長
平成27年6月 美祢市副市長就任
令和2年4月 美祢市長就任

(その他の経歴)

日本ジオパークネットワーク理事
美祢市野球連盟顧問、全日本軟式野球連盟公認審判員
(元)大嶺小学校PTA会長

後援会長あいさつ



河村達丸

しのだ洋司後援会会長の河村達丸でございます。

後援会の皆様には、平素から格別のご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

篠田洋司さんは、美祢市を愛する「郷土愛」、「正義感」、そして何よりも「人への優しさ」を豊かに持った人物です。

現在、新型コロナウイルス感染症の位置づけも五類に引き下げられました。が、長引くコロナ禍の影響や燃料・物価高騰は市民生活に大きな影響を及ぼしています。

このような状況下ではありますが、事業者や市民の皆様への支援策を講じながら、市民の皆様が安心して暮らせる環境づくりに奮闘されています。

私たち後援会は、支援の輪をさらに広げ、篠田洋司さんの活動を支援していきたいと考えています。皆様のさらなるご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

この3年間の歩み【抜粋】

● 初登庁、市長就任式！

令和2年4月27日、市役所に初登庁しました。登庁後の市長就任式において、職員に「市の職員として働けるという感謝の念と誇りを持って仕事にあたって欲しい。ワンチームになって困難を乗り越えていこう！」とあいさつしました。



● 市長報酬を削減

公約だった市長報酬を2割削減しました。削減期間は任期である令和6年4月までです。人口減少やコロナ禍で疲弊した地域経済の状況、市役所庁舎建設など多大な費用が見込まれる中、市民生活を守るための財源を確保する必要があります。

そのためには、市民生活に影響のない経費削減が求められます。まずは、自らの報酬を削減する首長の姿勢が重要であると判断しました。

● 市役所新本庁の規模削減！

次世代に重い負担にならないようにすべきとの判断から、新本庁舎規模を当初計画よりも1/3程度縮小しました。

秋芳、美東総合支所建設につきましては、市民活動の場である多目的ホールを当初計画より広げ、また、新たに子育て相談機能や児童クラブのスペースを確保するようにしました。両総合支所の完成時期は財政負担の平準化と市内業者の発注機会確保の観点から、1年6ヶ月程度延ばすことになりました。ご理解いただくために、美東地域及び秋芳地域で住民説明会を開催しました。



● ウンカ被害に対する支援を実施！

令和2年度はトビイロウンカ被害が甚大であったことから、県下でもいち早く支援策を打ち出し、水稻作付（飼料米等も含む）全農業者に対し、10aあたり2,500円を支援しました。

結果、1,277人（法人含む）に総額 約4千万円を補助しました。



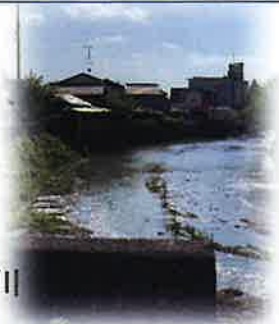
● 防災、減災に力を注いでいます！

市長就任後、県知事要望などを通して、県の管理河川の浚渫を強く要望し、実現しました。

市の管理河川についても、大幅に予算を増額し、浚渫を加速的に進めています。

(R1 282千円→R5 57,000千円)

今後も、災害の少ないまちづくりを進めてまいります。



* 河川浚渫後の伊佐川

令和3年6月、消防庁舎・消防防災センターを供用開始しました。消防防災活動拠点として、これまで以上に市民の皆様の安全・安心を守る要としての機能を有しています。



● 公設塾 minetoを開設！

—「好奇心」「挑戦」「知」3つの「トビラ」で次世代を担う子どもたちを応援—
**美祿市独自の教育プロジェクト 公設塾 mineto
 開塾1周年**



* 公設塾「mineto」の取り組み(山口新聞)

* 県知事が公設塾「mineto」を視察

● mineto教育改革プロジェクト始動！

教育は大きく変わろうとしています。慶應義塾大学と包括連携を締結し、大学の先生や学生の皆さんが学校に訪問し、指導を頂いております。



* 慶應義塾大学との連携・協力

* 中学生と慶應義塾大学学生との合宿

● 健康百寿プロジェクト始動！



* 山口県立大学との連携協定

* 「健康まつり」の開催

* タカコ・ナカムラ氏による「食・栄養講座」

● 子育て支援策を充実！



- * 出産祝金制度を開始
- * 小中学校入学時の入学祝金の開始
- * 中学生までの医療費を無料化
 (所得制限の撤廃)
- * 保育料を大幅に軽減
 (第1子、2子を半額、第3子以降無料)
- * 保育園、認定こども園の副食費の無料化
 など

● 阿川佐和子講演会を開催！



● 秋吉台での自転車レースが国際大会へ！



* 片山右京会長との写真

● Mine未来トークの開催



● 図書館建設に向けての車座集会の開催



● 教育環境の充実



* 他市に先駆けて児童生徒1人1台のタブレットを整備しました。

● 萩、長門市と共同で結婚支援窓口を設置

萩市 長門市 美祢市
GO-ENプロジェクト実行委員会設立総会



● 美祢市のPR



* KBCラジオ出演



* レノファ山口美祢市サンクスデー



* 林大臣に要望書提出